



畦畔の整備や哀しいつよりか

消されし如く螢見えざり

東古泉 萩野 早苗

朝々に心経となへ店開く

我のひと日の始まりとして

浜 酒井 清子

海眺め砂の熱きにとつかりと

坐り漁網繕らふ指太々し

筒井 飴矢 正子

絶ゆるなく焚く香煙は石手寺の

三重の塔の空に解けゆく

中川原 山本 清子

孫よりの祝バスデーカード送らるる

ハリキリ婆ちゃん長生きしてねと

中川原 加納 照子

小雪舞ふ内港に舫ふ釣舟の

時折射す陽にまぶしく揺れおり

南黒田 佐々木和子

父母の墓参かなわぬ身となりて

ひとしほ恋ふる古里の山

北黒田 松浦 時代

一歳の孫に背負はす一弁餅  
一歩歩めば歓声上げる

恵久美 大西美恵子

健康は何にも勝る宝なり

今日より心素直に生きる

西古泉 林 幸子

年越しの用意それぞれこなし合ひ

つれ添ひて六十年の新春迎ふ

上高柳 柳田ハルミ

日々が埋めつくされし吾が手帳

過ぎゆくものの記憶とどめて

筒井 永見 時子

花びらを浮べ流るる長尾谷川

水面に雨の輪を描きつつ

東古泉 松田 七子



編集後記

昨年12月に伊予市が合併協議会からの離脱を表明してから、事実上休止状態となっていました。「伊予地区合併協議会」は、その後の住民説明会やアンケート調査による町民の多くの方の意見を尊重する形で、「松前町は、当面は単独で」という決定を受け、3月議会で正式に解散の議決を行い3月31日に解散しました。国が推進している三位一体改革により、国・県支出金や普通交付税の削減が進む一方、税源移譲は後回しにされ全国的に地方自治体の予算編成は例年になく厳しいものとなりました。

こうした厳しい状況の中、行政・議会・住民の協働参画による「松前町改革会議」と、議会による「議会関係予算検討協議会」を立ち上げて、財政改革に向けての協議をスタートします。